

1. 原稿の書式

原稿は横書きで、パソコンのワープロソフトまたはワードプロセッサを使用して、A4判用紙に1,200字程度 (35字×34行など)、文字の大きさ10～11ポイント程度で作成したものとする。

2. 原稿の枚数

原稿の枚数は、下表のとおりとする (刷り上り原稿は A4判で、1頁は21字×43行の2段組、約1,800字)。

投稿区分	表紙 (1 頁目)	和文要約 (2 頁目)	英文要約 (3 頁目)	本文 (刷り上り原稿)
総 説	1枚	800字以内	200語以内	10頁以内
論 説	1枚	800字以内	200語以内	10頁以内
原 著	1枚	800字以内	200語以内	10頁以内
短 報	1枚	400字以内*	100語以内	4 頁以内
資 料	1枚	-	-	4 頁以内

*短報も、和文要約および英文要約をつけることができる。

3. 原稿の構成

原稿は、表紙、和文要約、英文要約、本文 (注を含む)、文献、図表より構成されるものとする。ただし、必要とされるものが投稿の区分によって一部異なるので、詳しくは本規定2の「原稿枚数」の表を参照するものとする。

3.1 表 紙

1ページ目は表紙とし、以下の項目を記入する。

(1) 投稿原稿の区分 総説, 論説, 原著, 短報, 資料

(2) 表題 (和文および英文)

(英文例) Analysis of Visual Information Processing by Event Related Potential (ERP)

(3) ランニングタイトル (和文で30字以内)

(4) Key words (英語で5つ以内)

(例) Key words : mental hospital, Rorschach test, graphical user interface(GUI)

(5) 原稿枚数 総 頁 数 ____枚

表 紙 ____枚

和文要約 ____枚

英文要約 ____枚

本 文 ____枚

文 献 ____枚

図 表 ____枚

(6) 別刷の希望数と表紙必要の有無

30部を越えた追加部数は著者負担で、本規定5の別刷料金表を参照。また、表紙が必要か不要かを記す。

(7) 著者等の表記 (和文)

A. 著者名とその所属機関名

所属が2ヵ所以上の場合、著者名および所属名の各々右肩に番号を割り振ること。

(例) 深井喜代子*1 新見明子*2 田中美穂*2

*1 川崎医療福祉大学 医療福祉学部 保健看護学科

*2 川崎医療短期大学 第一看護科

B. 代表者の氏名と連絡先 (所属機関等の名称と住所, tel, fax, メールアドレス)

(例) 深井喜代子 〒701-0193 倉敷市松島288 川崎医療福祉大学

tel, fax, メールアドレス

(8) 著者名等の表記 (英文)

A. 著者名